いわき市立桶売小学校「学校だより」



令和2年5月21日(木)第5号

(発行者 校長 遠

遠藤 修)

<教育目標>

☆進んで学ぶ子ども(知)
☆健康でたくましい子ども(体)
☆みんなで助け合う子ども(徳)

<校章の由来>



外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。

完全登校再開(6/1)に向けて

市内の小中学校が今日から一斉に学校を再開し、本校でも久しぶりに通常の授業を行いました。臨時休業中に3日間の登校日を設けていたものの、本格的な学習は約1か月ぶりとあって、子ども達は45分間の授業がとても長く感じられたようです。

いわき市教育員会では、6月1日(月)を完全な学校再開日に定め、5月いっぱいを各校の実態に応じた段階的再開の準備期間としています。市街地の大規模校では、いわゆる「3密」を防ぐため、方部や学年ごとに1日おきに登校する「分散登校」を実施し、教室内の人数を減らして学習しています。

先日お知らせしました通り、本校においては教室内の人数や登下校時の状況等から、分散登校は実施いたしませんが、学校生活へのスムーズな復帰を促すため、 5月28日まで4校時限(給食あり)での下校としました。6月1日の本格再開に向けて、引き続き安全・安心な学習環境の整備に努めて参りたいと思います。 ご不明な点などございましたら、遠慮なく学校までご相談ください。



「新しい学校生活様式」

~安全•安心な学習環境のために~

感染拡大防止を常に念頭におき、新しい学校生活 のスタイルを確立します。

- 1 児童生徒一人ひとりの基本的感染防止
 - (1) 感染防止の3つの基本
 - ① 身体的距離の確保(距離をとり、対面を避ける)
 - ② マスクの着用
 - ③ 手洗い
 - (2) 校外生活における感染対策
 - ① 人混みを避け、不要不急の外出を避ける。
 - ② いつ・誰と・どこで会っていたか記録を残す。
 - ③ 地域の感染状況に注意し、場面に応じてできる限りの感染予防をする。

2 学校生活を営む上での基本的生活様式

- (1) 「3つの基本」
 - ① マスク着用・手洗いの徹底
 - ② 教室の換気の徹底
 - ③ 座席間の距離を置く配慮
- (2) 保護者の協力のもとでの健康チェック
 - ① 毎朝の体温測定
 - ② 健康チェック (咳・倦怠感)
- 3 学習・日常生活場面での生活様式
 - (1) 給食時
 - ① 手洗いの徹底
 - ② 対面を避け、食べることに集中する。
 - (2) 長時間のペアやグループ活動を避ける。
- ※ 児童の動線(行動・接触)を想定し、重点的に消毒を行う。

桶壳探検

「桶売探検」を下記のとおり実施します。今回は、川前小中学校の児童生徒と合同で、桶売地区ウォークラリーを行います。地域の良さを見つけ、ゲーム等を楽しみながら、「桶売もりあげ隊」の新たな活動の視点が得られることを期待しています。

日 時: 5月29日(金) 1~5校時(お弁当持参)

- ※ 詳細については後日配付される学年だよりを ご覧ください。
- ※ マスク着用とともに、健康観察を十分に行い、 隊形等に配慮して実施します。

栽培活動について

生活科や総合の学習の時間で取り組んできた学校園での栽培活動ですが、苗植えの時期が近づいてきたことから、今年度の栽培活動について、地域のボランティア・ティーチャーの皆様と協議する機会をもちました。

栽培の苦労や収穫の喜びを味わえる貴重な機会であることや、屋外での活動であることから、今年度も皆様のご協力のもとでサツマイモ、ジャガイモ等の栽培をさせていただくことになりました。例年のように収穫祭を実施することは困難な状況ですが、秋には何らかの形で収穫の喜びを共有する機会を設けたいと思います。

リアルタイム線量測定システムの数値(校庭)

0. 093 μ SV/h 5/21 7:30

(文部科学省HPの放射線モニタリング情報)

http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/

桶売小学校 電話 0246-84-2230

Fax 0246-84-2240

在籍児童数 男子2名 女子2名 計4名 https://iwaki.fcs.ed.jp/桶壳小学校

